

地域づくり新戦略

○講座のねらい

住民の行政ニーズが多様化し、また、地方分権の進展に伴って地域特性を生かした行政運営が求められている現状を正しく理解するとともに、自治体独自の政策を作り上げていくプロセスを体験し、自治体に取り組むべき地域づくり戦略に必要な思考方法や論理構築手法を学ぶ。

○対象者

受講を希望する職員

○日 程

令和5年 1月10日（火）～11日（水）2日間

○会 場

自治研修センター（午前9時30分までに集合）

○予定人員

40名

○講 師

九州地域間連携推進機構(株)
日南市 マーケティング専門官
田鹿 倫基



○カリキュラム

	午 前	午 後
1 日 目	(9:40~10:00) ・オリエンテーション (10:00~12:00) ・問題の発見と課題の設定 ・戦略と戦術	(13:00~16:30) ・EBPM ① 人口動態 ② 地域経済 ・ロジカルシンキング ・システム思考 ・KPIマネジメント
2 日 目	(9:40~12:00) ・交渉スキル ・インセンティブ設計	(13:00~16:00) ・メディアリレーション ・仕掛け額 ・関係人口 (16:00~) ・閉講

【令和3年度受講生のアンケートから】

- 政策を具体化する上では、地域のニーズを把握し、それに沿った提案・説明を丁寧にしていくことが求められていると考えている。今回、その一連のプロセスや戦略的なことが学べると思い受講した。
- 抽象的なことだけでなく、具体的な事例を入れながら講義していただいたので分かりやすかった。官民両方の視点で説明していただき興味深かった。
- 講師の講義を聴いて、交渉にも挑戦したいと思えるようになった。また、様々な問題への仮説など目のつけどころが自分でも変わったと思えた。